

担当教員授業題目	動物生態学実験 I (茨城大学)			担当教員	北出 理・小島 純一		
英文授業名	Field Study (Animal Ecology) I			副担当教員			
単位数	1	講義期間	前期	曜日・時限	集中・8月	対象学年	3
授業形態	実習	備考					
<p>(1)授業のねらい (到達目標)</p> <p>1. 陸上節足動物を対象に、野外での採集調査・観察法の基礎を身につける。</p> <p>2. トラップの使用法を身につける。</p> <p>3. 群集の多様度や類似度の概念とその指標、データの解析法について理解する。</p> <p>(2)授業の概要</p> <p>実習施設として茨城大学大子合宿研修所を利用し、その周辺の落葉広葉樹二次林と草地で、昆虫を中心とする陸上節足動物の採集調査を行う。群集の多様性や類似性に関する野外調査法とデータの解析法を習得する。8月下旬に3泊4日の日程で実施する。</p> <p>(3)授業計画</p> <ol style="list-style-type: none"> マレーゼトラップ・ライトトラップによる昆虫の採集調査 ピットフォールトラップによる陸上節足動物の採集調査 小型ピットフォールトラップによるアリ類の採集調査 昆虫類の観察・目レベルの同定・個体数の調査 アリ類の観察と種レベルの同定・個体数の調査 群集の構成種数・多様度指数の算出と、採集地点間の比較 クラスター分析によるアリ群集の類似性の解析 データのまとめとレポート作成の準備 				<p>(4)成績評価の方法</p> <p>実習への取り組みの積極性とレポートで評価する。</p> <p>(5)履修上の注意</p> <p>天候等の事由により、実習内容を一部変更する可能性がある。実習期間中、研修所の利用に600円、食費に約4500円の費用がかかる予定。ノートPCを持っている場合は持参すること。</p> <p>(6)質問,相談への対応</p> <p>質問・相談は電子メールで随時受け付ける。 kitade@mx.ibaraki.ac.jp (北出)</p>			
【教科書】 使用しない。【参考書】 資料配付。							